

広島大学大学院

放射線災害復興を推進するフェニックスリーダー育成プログラム 第3回ショートフィールドビジット「島根原子力発電所見学」を行いました

平成26年6月28日(土)に、プログラム学生、教職員24名が第3回ショートフィールドビジットとして、中国電力株式会社島根原子力発電所の見学を行いました。

このショートフィールドビジットは、座学では学習の難しい現場の見学を行い、自身の目で見ることを経験する機会を設定することにより、分野横断的実践的学習機会とすること。また、カリキュラムマップを制定し、実施以前の段階で明確に周知し、修学目標・基礎到達目標を理解させることにより、実施趣旨を共有し、分野横断的実践的学習を行うことを目的として行っています。

初めに、島根原子力発電所の概要などの説明を受けたのちに、建設中の免震重要棟の見学、所内の緊急時対応発電車両や注水車両の見学を行いました。また、3号機建屋では、発電タービン、燃料プール、原子炉圧力容器の上蓋が解放した状態、そして中央制御室などを見学を行いました。

参加学生からは、「自身の専門分野ではないフィールドの見学を行う貴重な機会となり知識が広がった。」といった意見が述べられ、分野横断的グローバルリーダーを目指すプログラム学生にとって充実した見学となりました。

